シハロホップブチル・ピラゾスルフロンエチル・メフェナセット粒剤

# リボルバー1キロ粒剤

取扱メーカー:

日産

**原体メーカー:** ダウ、日産、バイエル

成分: シハロホップブチル [フェノキシ酸系 PRTR・1 種] …1.5% ピラゾスルフロンエチル [スルホニルウレア系] ……0.30% メフェナセット [酸アミド系 PRTR・1 種] ………7.5%

性状:淡灰色細粒

毒性:普通物 消防法: —

#### 

- ●移植後5日からノビエの3葉期まで使用できる初・中期一発処理剤である。
- ●ノビエに対して優れた効果を発揮する。発生前のノビエには安定した土壌処理効果を、3葉までの生育期のノビエに対しては速効的で確実な枯殺効果を示す。
- ●ノビエを始めとする水田一年生雑草や多年生雑草に高い効果を示す。同時に、クログワイなどの難防除雑草に対しても強い抑制作用がある。また、アオミドロや藻類による表層はく離の発生も一定期間防止する。
- ●各種雑草に対して,通常40日~50日の残効が 期待できる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- ●雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに時期を失しないように散布する。
- ●クログワイ, オモダカ,シズイは有効な剤と組み合せて使用する。
- ●直播水稲に使用する場合は、薬害をさけるため 稲の1葉期以降(東北は1.5葉期以降)に使用し、 稲の根が露出している時の使用はさける。

●多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期		
ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ ミズガヤツリ エゾノサヤヌカグサ	2葉期まで		
ヒルムシロ	発生期まで		
セリ	再生始期まで		
シズイ	草丈3cmまで		
クログワイ オモダカ アオミドロ・藻類によ る表層はく離	発生始期まで		

## 【薬効・薬害等の注意】 …………

- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬 害等の注意を参照。
- ●適用作物 (水稲) の薬害などの注意は「薬害注 意事項解説」を参照。
- ●適用外作物(いぐさ,れんこん,せり,くわい,周辺作物)への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

## 【安全対策上の注意】 …………

- ●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはか からないようにする。
- ●無人へリコプター散布の際は、共通注意事項の 2. 空中散布及び無人航空機(無人へリコプター 等)による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- ●甲殻類,藻類に影響を及ぼすので,使用時並び に使用後も注意。

●散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



#### 

作物名	適用雑草名	適用 土壌	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	適用地帯	本剤の 使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガモダカ (北海道、東北) オモダカ ヒルムシロ セリ クログワイ (北海道) シズイ(東北) アオミドロ・離 を ス表層はく を ま類によ る表層によ	砂壌土~埴土	移植後5日〜 ノビエ3葉期 但し,移植後 30日まで	l kg	湛水散布	全域の普通期 及び早期栽培 地帯	1回※
直播水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	壌土~ 埴土.	稲1.5葉期~ ノビエ3葉期 但し、収穫90日前 まで 稲1葉期~ ノビエ3葉期 但し、収穫90日前 まで		湛水散布又 は無人へリ コプターに よる散布	東北 北陸, 関東・ 東山・東海, 近畿・中国・ 四国 九州	

※シハロホップブチルを含む農業の総使用回数 : 3回以内 ※ピラゾスルフロンエチルを含む農薬の総使用回数 : 1回 ※メフェナセットを含む農薬の総使用回数 : 2回以内